

## 2017 年度「研究者の横顔」 島田 緑先生

### 1. 研究者になろうとしたきっかけ

実験をするのが大好きで、研究のことを日々考え、実験結果を出すことにやりがいと楽しさを感じました。

### 2. 助成研究の内容紹介

超高齢化社会が到来した日本にとって、がんを含む加齢性疾患を克服し、健康長寿を実現することが大きな課題です。破綻するとがんや老化につながるゲノム安定性維持機構の解明に取り組んでいます。

### 3. 2の将来に繋がる結果予想

得られた成果を臨床応用することにより、がんや遺伝子疾患に対する予防法、治療法を改善することが期待できます。

### 4. 全国の RFLJ 関係者に一言

本研究助成に採択していただきましたことに深く感謝申し上げます。新しい治療法に結びつく研究成果を目指します。